

長久手未来まちづくり懇話会 第2回資料

将来課題の抽出

平成27年2月20日
市長公室 政策秘書課

恵まれた社会資本を活かす

①県内有数の社会資本

・市内には、「温泉・健康」で長久手温泉ござらっせ、「スポーツ・レクリエーション」で愛・地球博記念公園、「文化・芸術」で長久手文化の家など、県内有数の社会資本が存在する。

観光レクリエーション主要施設等利用者数 (2013年)

区分	総数	施設等別順位		
		第1位	第2位	第3位
総数	144,878			
自然	7,434	あおいパーク 1,032	明石公園 1,002	香嵐渓 920
歴史・文化	43,331	熱田神宮 6,872	豊川稲荷 5,000	東山動植物園 2,272
温泉・健康	3,370	長久手温泉ござらっせ 421	三谷温泉 347	本宮の湯 328
スポーツ・レクリエーション	29,113	ラグーナ蒲郡 3,171	国営木曾三川公園 138タワーパーク 1,899	愛・地球博記念公園 1,572
都市型観光・買物・食等	30,556	中部国際空港見学者 11,766	刈谷ハイウェイオアシス 8,332	ゆんたいパークとこなめ 2,484
行祭事・イベント	26,915	ナゴヤドーム 4,097	豊田スタジアム 1,867	にっぽんど真ん中まつり 1,529
その他	4,159	道の駅藤川宿 1,290	中京競馬場 1,285	道の駅 瀬戸しなの 644

資料：愛知県観光レクリエーション利用者統計

長久手温泉ござらっせ

健康、福祉、交流がテーマの「長久手市福祉の家」に併設した天然温泉。隣接するあぐりん村とともに名古屋、瀬戸、尾張旭など近郊からの利用者が多い。



愛・地球博記念公園

愛・地球博の跡地に誕生した県内屈指の都市公園。「サツキとメイの家」、大観覧車(東海地方NO1の高さ)、各種スポーツ施設が備わり、四季折々の花々の美を楽しみ、週末には催し物も多い。



文化の家

1998年開館。「ともに輝く、きらめく長久手」をテーマに、さまざまな取り組みを行ってきている。独自の取り組みが全国的な公共施設のあり方の先駆けとして国から評価を受け、2007年にはJAFRAアワード(総務大臣賞/菅義偉(当時))を受賞。

◆施設の特徴

- ・音楽室や美術室、食文化室など生涯学習的な役割を果たすアトリビング棟と大小2つのホール(森のホール・風のホール)を備えている。
- ・森のホールの可動式舞台は、コンサートから演劇、ダンス公演まで様々なイベントに対応できる全国的にも希な舞台機構。
- ・世界の三大ピアノメーカーと言われるスタインウェイとベーゼンドルファーの各最高ランク機種を所有。
- ・稼働率は、近隣の劇場の50%前後に対し、文化の家は70~80%と高い。

◆積極的に自主事業を展開(過去3カ年の年平均140~150本)

地元アーティストや愛知県立芸術大学とタイアップして行う教育プログラム(であと)が充実、その他さまざまなアウトリーチを実施。市民参画プロジェクトも進行中。

〈主な事業〉

- ・おんぱく〜音のテーマパーク(親子向けイベント+文化の家&まちなか) 1,700名参加
- ・ながくてアートフェスティバル(街中のギャラリー&アトリエ開放) 15,000名参加

〈学校関係〉※学校での出張演奏、指導、交流など

- ・おいであと(幼稚園年長:毎年250名参加)
- ・小学校であと(小学校6校 4年生:毎年690名参加)
- ・中学校であと(中学校3校 1年生:毎年550名参加)
- ・小学校巡回指導(小学校5校の金管バンド部指導 小学校4~6年生)
- ・小学校金管バンド部交流会(小学校3校の金管バンド部の発表会:毎年120名参加)
- ・吹奏楽フェスティバルin Nagakute
(中高大一般による吹奏楽発表会:毎年250名参加)



恵まれた社会資本を活かす

②各分野(農業、健康・医療、福祉、ものづくり)の社会資本

◆農業

愛知県農業総合試験場 (長久手市岩作三ヶ峯)

1893年に「農事試験場」を名古屋市東区に発足。長久手の地には1966年に農業総合試験場として設置。県内6カ所の施設の本場として位置付けられ、園芸、畜産、作物など各分野において新たな品種の開発や農業技術などの研究・開発が行われている。また、農業に関する資料の保存展示を目的とした農業啓発館も設置されている。



◆健康・医療

愛知医科大学運動療育センター (長久手市岩作雁又)

健康増進医学の確立を目指す教育・研究の場として1987年10月設置(1988年1月開設)。疾病予防、健康の保持・増進のための体力診断、指導など、健康づくりに関わる事業が幅広く行われている。メディカルチェック、調理実習室、トレーニングルーム、スイミングプール、レクチャー(講義室)を備えた施設。



◆福祉

介助犬総合訓練センター ～シンシアの丘～ (長久手市福井)

全国で初めての介助犬専門訓練施設として2009年5月に開設。介助犬を目指す犬達が快適に過ごせるような工夫や、できるだけ「家庭」に近い雰囲気の中で障がい者がくつろげるよう丁寧に設計されている。



・市内及び市に隣接し、各分野の高度な研究所や拠点施設が立地している。

◆ものづくり

(株)豊田中央研究所 (長久手市横道)

豊田佐吉翁の遺訓「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」を会社の基本精神として1960年に設立。持続可能で安心な社会の実現を目指し、環境、エネルギー、社会システム、情報、エレクトロニクス、機械、材料など幅広い分野で研究活動が行われている。



知の拠点あいち (豊田市八草町)

付加価値の高いモノづくりを支援する研究開発の拠点。2つの施設で構成。

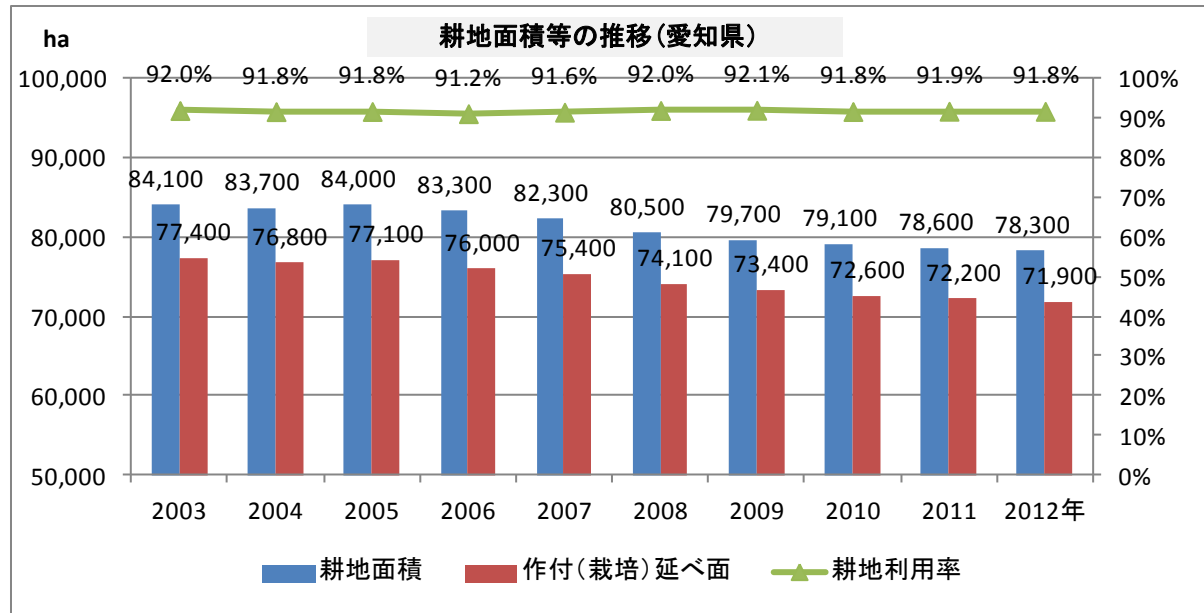
- 「あいち産業科学技術総合センター」：2012年2月オープン。県内6カ所の技術センターの本部で愛知県が運営。電子顕微鏡などナノテク分析機器を揃える知の拠点あいちの中核施設。
- 「あいちシンクロトロン光センター」：2013年3月オープン。ナノレベルの先端計測分析施設として、産学行政が連携した地域共同利用施設として。(公財)科学技術交流財団が運営。



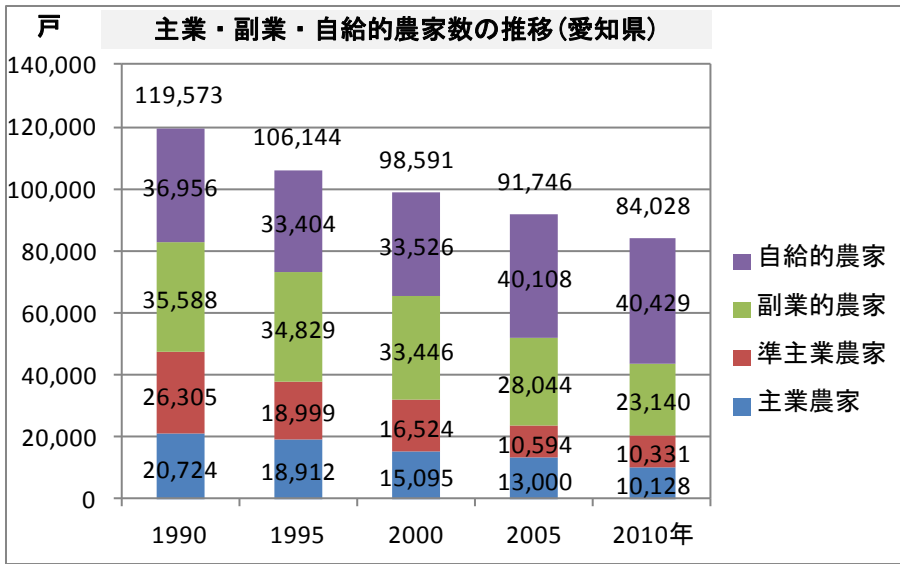
今ある自然を残す

①愛知県の農業の動向

- ・県内の耕地面積、作付面積は減少傾向にある。
- ・2010年の県内農家数は、全体として減少している。特に主業農家、準主業農家、副業的農家といった販売農家で減少している。一方、自給的農家においては近年増加している。



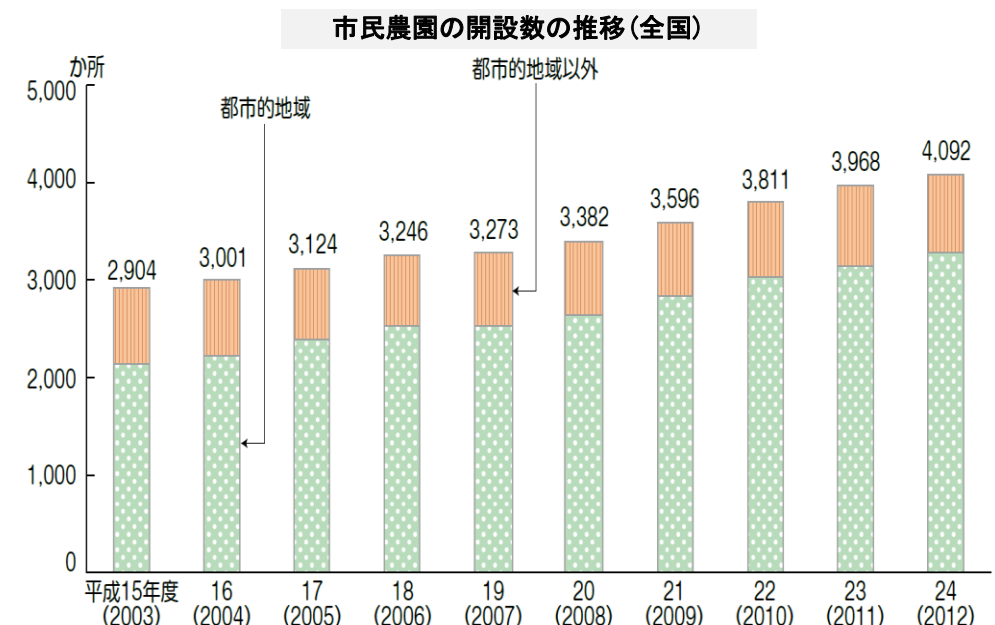
出典：作付面積調査（農林水産省統計部）



資料：農業センサス

②都市農業への期待

- ・都市農業は、消費地に近いという利点を活かし、個人への直売や直売所等を通じて新鮮な農産物を供給しているほか、多様な役割を果たしている。
- ・都市住民がレクリエーション等を目的として農作業を行う市民農園の開設数は、都市的地域※を中心に増加している。



資料：農林水産省調べ
 注：1)「特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律」及び「市民農園整備促進法」に基づき開設されたもの。
 2) 集計に用いた農業地域類型区分は、平成20(2008)年6月改訂のもの。

出典：2013年度 食料・農業・農村白書 ※「都市的地域」とは、国の統計における農業地域類型区分の分類の一つ。長久手市はこれに属する。区分は他に「平地農業地域」「中間農業地域」「山間農業地域」の区分がある。

都市農業が有する多様な役割

- ・新鮮で安全な農産物の供給
- ・農業体験・交流活動の場の提供
- ・心安らぐ緑地空間
- ・都市住民の農業への理解の醸成
- ・国土・環境の保全
- ・災害時の防災空間の確保

農林水産省作成資料より

※「主業農家」：農業所得が主で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家。
 「準主業農家」：農外所得が主で、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家。
 「副業的農家」：1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない農家。
 「自給的農家」：経営耕地面積30a未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家

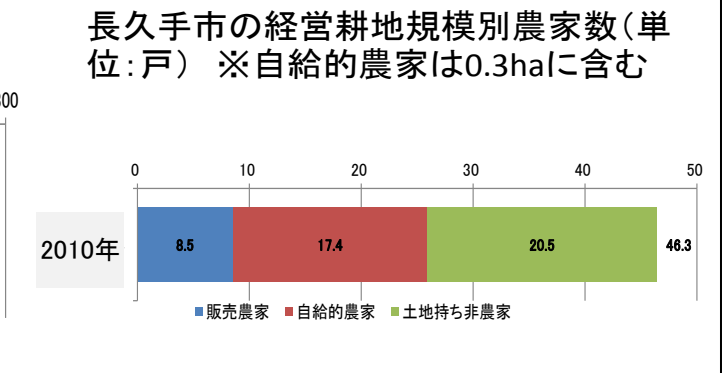
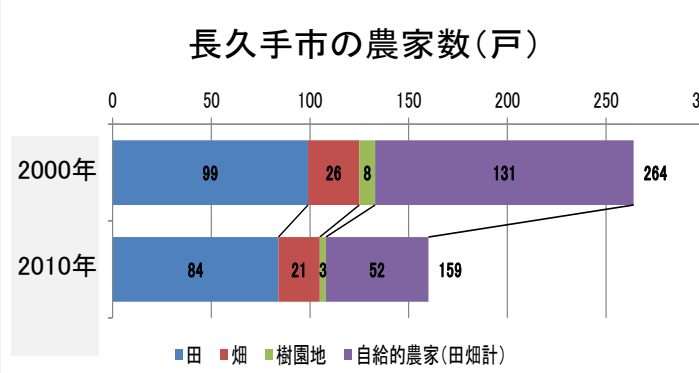
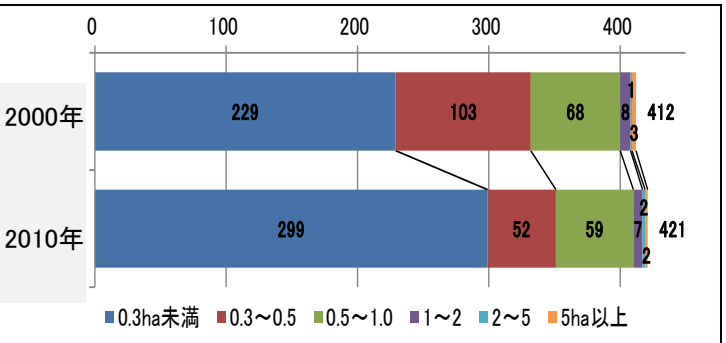
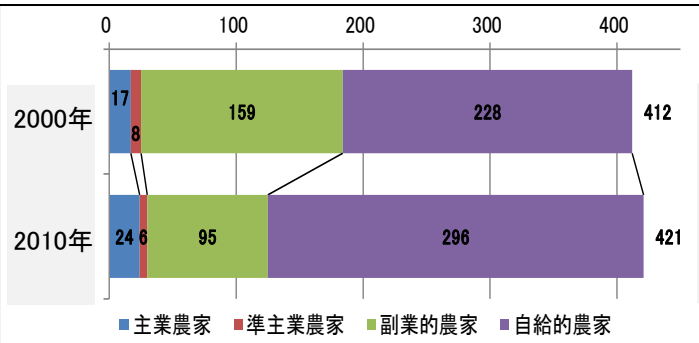
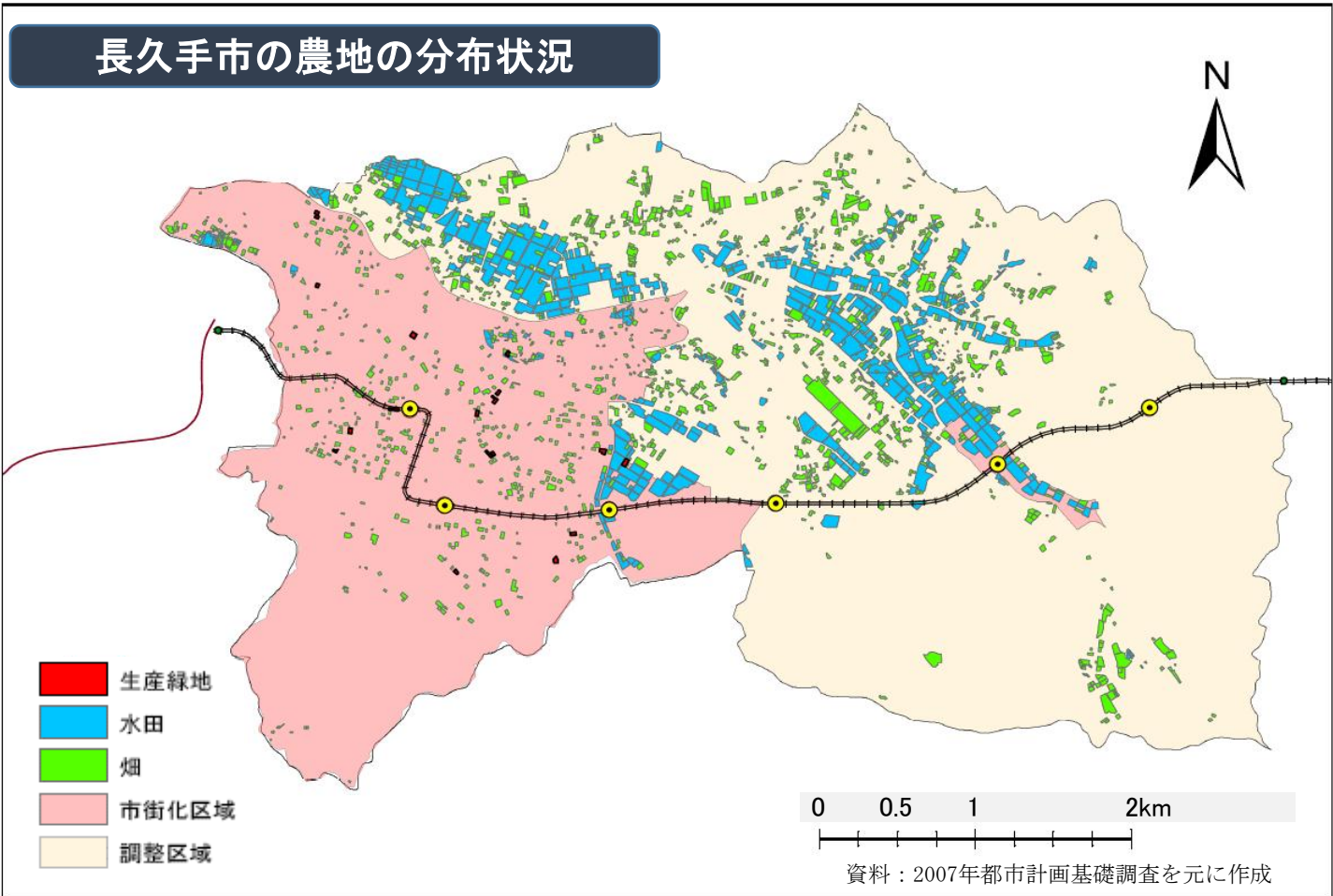
今ある自然を残す

③長久手市の農家・農地の特徴

- 農地の面積：約240haと市域全体の約12%を占める。
市街化区域内農地は約17%で畑が中心。
調整区域内農地は約83%、水田が河川流域中心に広がる
- 農家数：愛知県の農家総数は減少傾向にあるのに対し、長久手市における農家数全体は2010年で約420戸、「自給的農家」が増加したこともあり、全体としても増加している。
- 経営耕地面積：愛知県の耕地面積は減少を続けている。
長久手市においても経営耕地面積はこの10年で約100ha減少。特に「自給的農家の田畑」が減少している。
- 経営耕地規模別農家数：2010年は「0.3ha(30a)未満」の小規模農地が約7割
- 耕作放棄地面積：2010年で約50haある。
「自給的農家」と「土地持ち非農家」が多くなっている。
- 遊休農地の解消：東小学校南側の前熊堀越地区は、市が遊休農地をあっせんし、法人、NPOが参入。2010-13年度の実績で12ha中約8.8haの遊休農地が解消している。
- 市民農園：全国の市民農園数は都市近郊地域を中心に増加している。
長久手市では、たがやっせ（市民農園）が2003年度より開園し、66区画すべてが開園より埋まっている。

■市街化区域と市街化調整区域（2007年都市計画基礎調査による）

	全体	市街化区域	市街化調整区域
農地面積	240ha (100%)	40ha (17%)	200ha (83%)
農地区画数	2247	667	1580
農地平均面積	10.68a	6.1a	12.6a

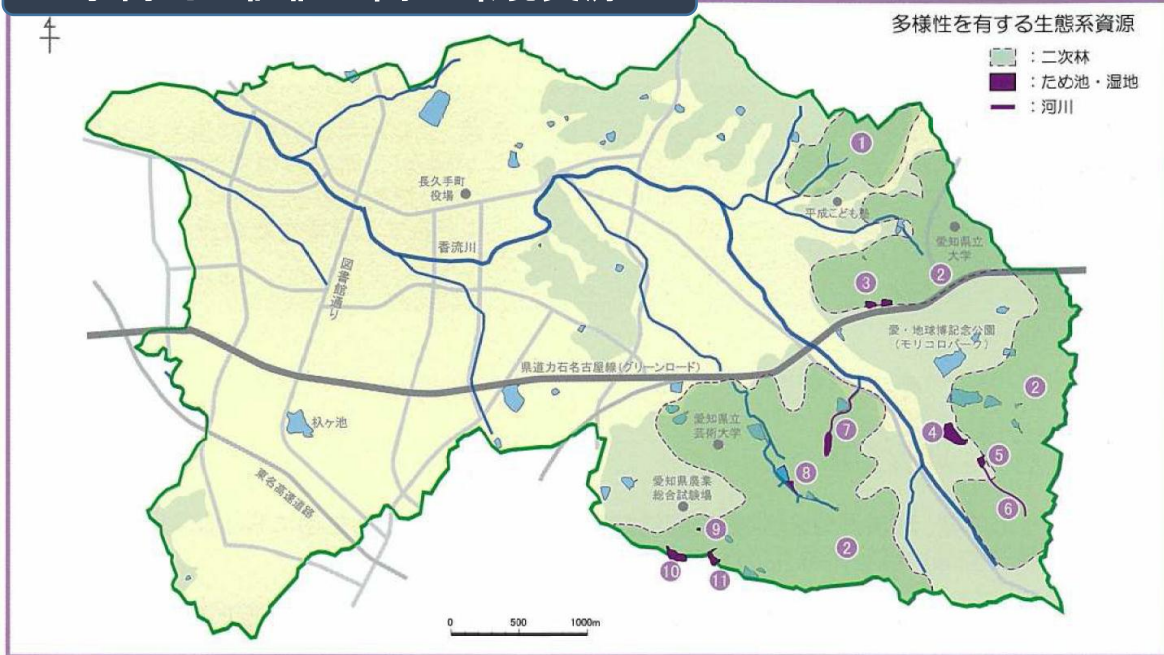


今ある自然を残す

④長久手市の自然

- ・市内で多様性を有する生態系は、大草丘陵、三ヶ峯丘陵及びこれらの山裾や谷に分布する湿地、ため池・川など市の東側に多く分布している。
- ・日常生活における環境資源は、市西側の市街地にも分布している。

学術的に価値の高い環境資源



長久手町に生息している可能性のある希少動植物

長久手町では町全域を対象とした動植物調査は近年実施されていないため、既存資料や専門家への聞き取り調査により把握した種を挙げました。

多様性を有する生態系

池、沢、湿地、樹林など、異なる環境がセットになっており、多くの希少種の棲み処となっている場所を挙げました。

明るい二次林

- (植物) フモトミズナラ
- (動物) ギフチョウ



- ① 大草丘陵
- ② 三ヶ峯丘陵



湿地を付帯する環境 (ため池、谷津田、川)

- (植物) ケブカツルカソウ、オオアブノメ、ミズギク、アギナン、シラタマホシクサ、ヒナザサ、サギソウ
- (動物) カスミサンショウウオ、モートンイトトンボ、ヒメタイコウチ、ウラギンズジヒョウモン



- ③ 鯉ヶ廻間上池・下池
- ④ かきつばた池と付帯湿地
- ⑤ かめの池
- ⑦ 一ノ井川上流湿地と湿地からの細流
- ⑧ ニノ池湿地群



ため池・川

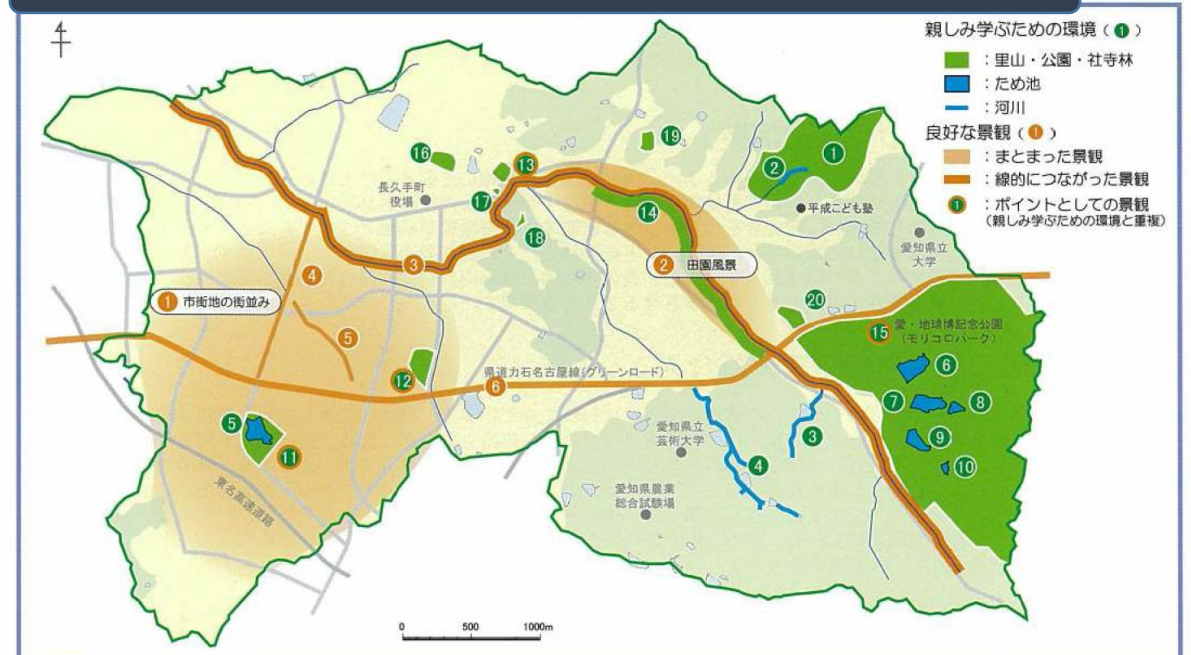
- (植物) タチモ、スプタ、トチカガミ、ミズオオバコ
- (動物) カワバタモロコ、ウシモツゴ、ホトケドジョウ、メダカ、ベニイトトンボ、キイロサナエ、メガネサナエ
- フタスジサナエ、オグマサナエ、ネアカヨシヤンマ、アオヤンマ、トラフトンボ、ヒトスジキソトビケラ



- ⑥ 愛・地球博記念公園内細流
- ⑩ 農総試一号池
- ⑪ アヤマ池
- ⑨ 無名池 (農総試本館下池)



日常生活における環境要素として価値が高い環境資源



親しみ学ぶための環境

環境資源自体の自然が豊かで、かつ、利用しやすいものを「親しみ学ぶための環境」として挙げました。

里山	河川	ため池	公園	社寺林
① 東山川上流の谷の水田と周辺二次林	② 東山川上流	⑤ 杵ヶ池	⑪ 杵ヶ池公園	⑬ 石作神社
平成こども塾 小・中学生を対象とした農作業や環境教育の活動拠点。	③ 一ノ井川 ④ 堀越川上流	⑥ こいの池 ⑦ かえで池 ⑧ めだか池 ⑨ かきつばた池 ⑩ かめの池	⑫ 古戦場公園 ⑬ 色金山歴史公園 ⑭ 香流川緑地 ⑮ 愛・地球博記念公園	⑭ 安昌寺 ⑮ 御嶽神社 ⑯ 熊野社 ⑰ 神明社

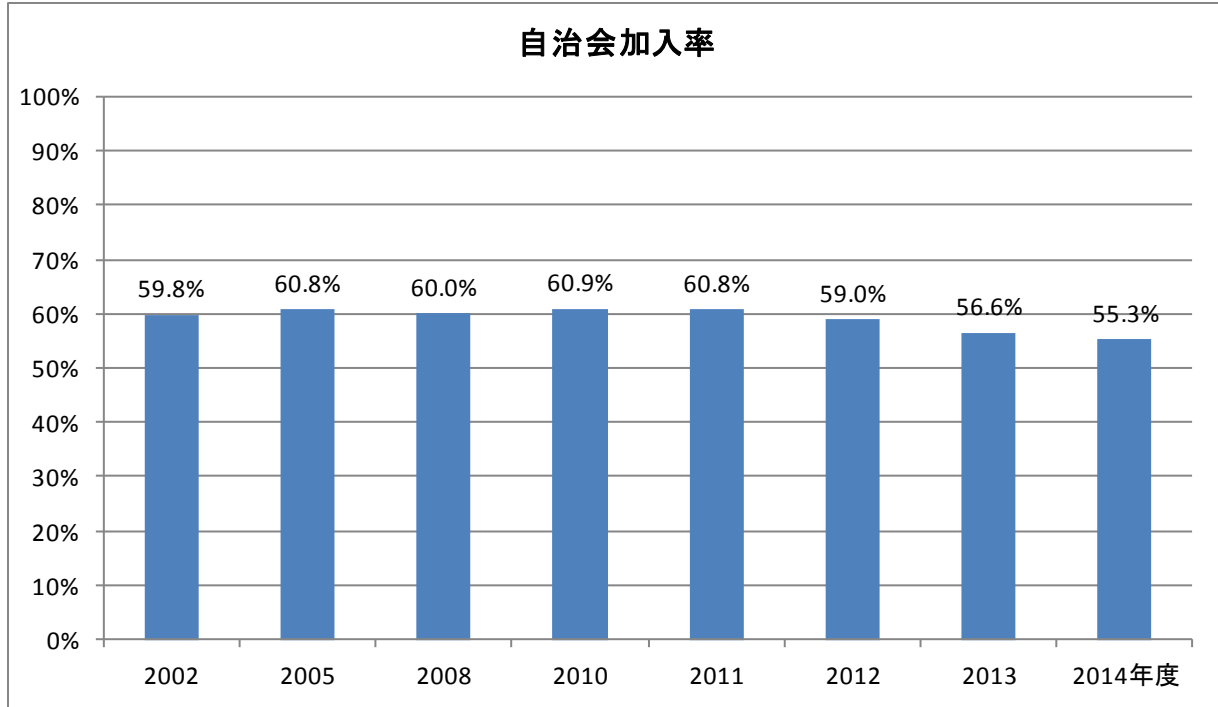
良好な景観

まとまりのある景観	線的につながった景観	ポイントとしての景観
① 市街地の街並み ② 東部丘陵(三ヶ峯、大草)と香流川沿いの水田地帯により構成される田園風景	③ 香流川 ④ 図書館通り ⑤ せせらぎの径	⑪ 杵ヶ池公園 ⑫ 古戦場公園 ⑬ 色金山歴史公園
⑥ 県道カ石名古屋線(グリーンロード)	⑮ 愛・地球博記念公園	

コミュニティ、人材

①自治会

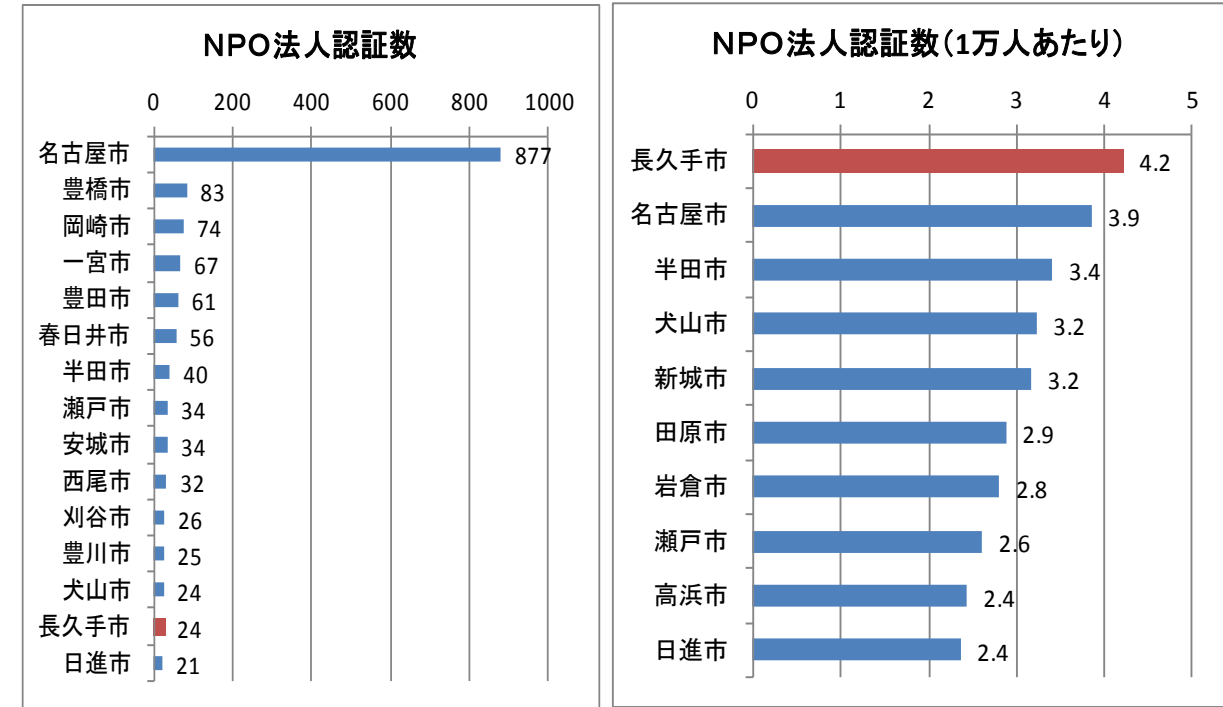
- 自治会加入率は、近年若干低下しており、市全体で半数程度となっている。
- 特に名古屋市に隣接する地域では、自治会加入率が4割を下回る自治会もある。



資料：長久手市

②地域の担い手・NPO

- 長久手市のNPO認証数は24件と県内市町村別では13番目だが、人口1万人当たりでは4.1と県内の市でトップとなる。



資料：あいちNPO交流プラザ 特定非営利活動法人の申請認証状況（市町村別、2014年12月31日現在）
愛知県人口動向調査（年報）2014年を元に作成

長久手市の認証NPOの活動分野と名称(事務所の主たる所在地が市内にある団体)

活動分野	名称
保健・医療・福祉 (11団体)	日仏フィット・アロマセラピー協会 雑木林物語 NPOかわせみ しっぽ・いっぽの会 愛知万博記念災害・救急医療研究会 楽歩 百千鳥 ストラトス ゆうほどう 動く喜び推進協議会 いたみ医学研究情報センター
社会教育 (2団体)	まちのお百姓さんの会 arte colore
まちづくり (3団体)	長久手エンジン 長久手楽楽ファーマーズ 「とき」を祝うメモリー

活動分野	名称
学術・文化・芸術 (1団体)	自動車文化創造会議
環境保全 (4団体)	どんぐりモンゴリ 長久手公共施設協力会 モリゾー・キッコロと環境活動を推進する会 もりの学舎自然学校
子どもの健全育成 (3団体)	はーとねっと フィール・ザ・ワールド 音楽工房VIVO
科学技術 (1団体)	養賢科学技術研究所

資料：あいちNPO交流プラザ検索結果を元に作成

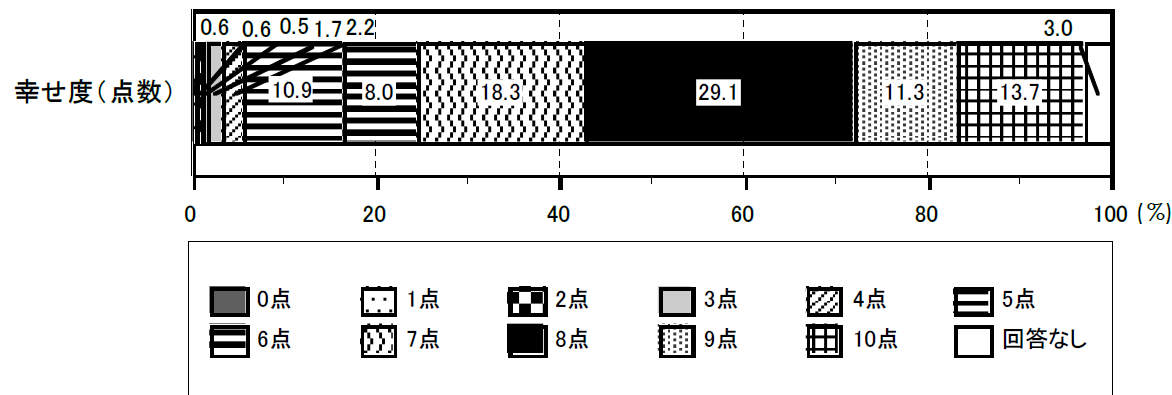
幸せのモノサシ ～ながくて幸せ実感アンケート(2014.12)～

① 幸せの点数

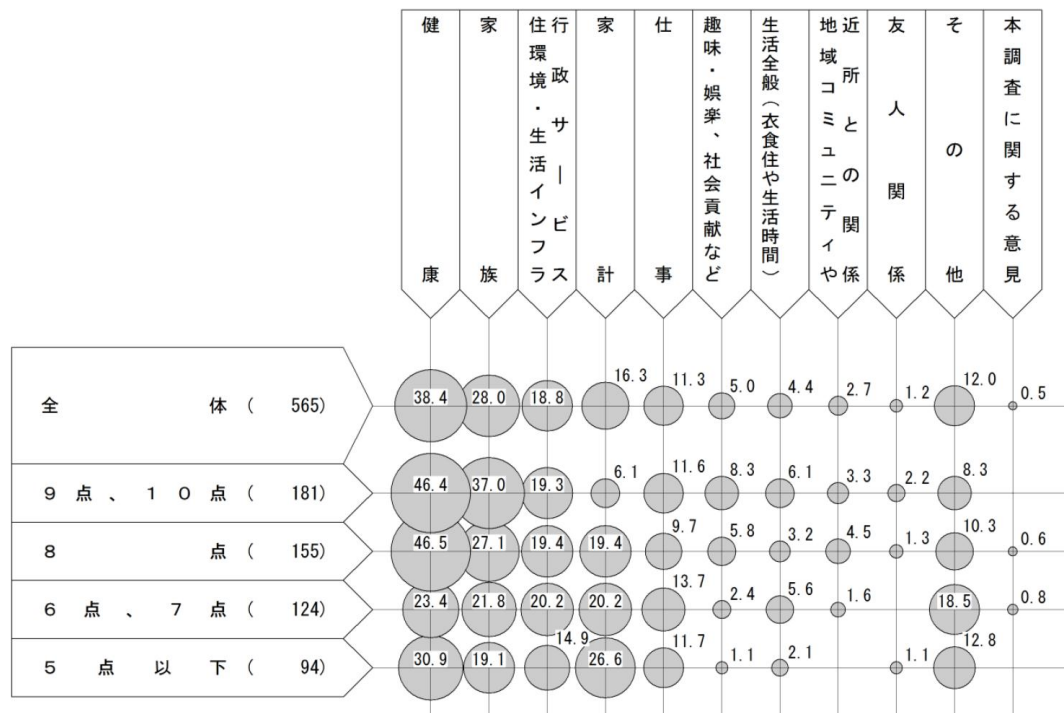
• 現在の幸せ感は、「8点」29.1%、「7点」18.3%、「10点」13.7%と続いている。
 平均は7.41点で全国平均の6.41点に比べ1ポイント高くなっている。
 • 幸せ感の点数を選んだ理由は、「健康」が38.4%と最も多く、次いで「家族」28.0%、「住環境・生活インフラ行政サービス」18.8%、「家計」に関する16.3%の順。

幸せ感の点数

n = 1,871



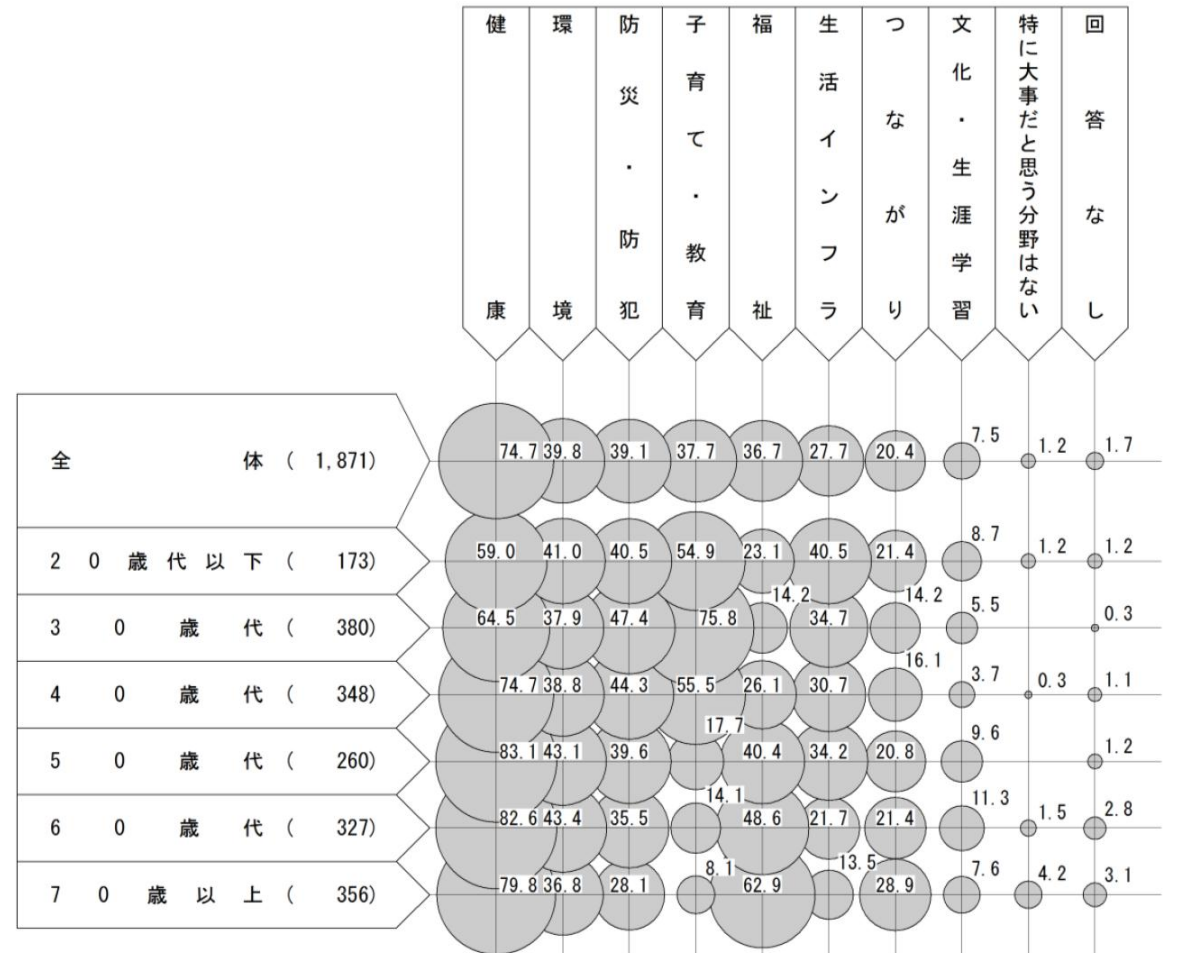
幸せ感の点数を選んだ理由



② 幸せの点数を選んだ理由

• 大事だと思う分野は、「健康」74.7%と多く、「環境」「防災・防犯」「子育て・教育」などと続く。
 • 一方、心の豊かさを保つ大事な要素と思われる「文化・生涯学習」と「つながり」が低い。
 • 年齢が高くなるほど「健康」「福祉」などを重視する傾向に。

大事だと思う分野

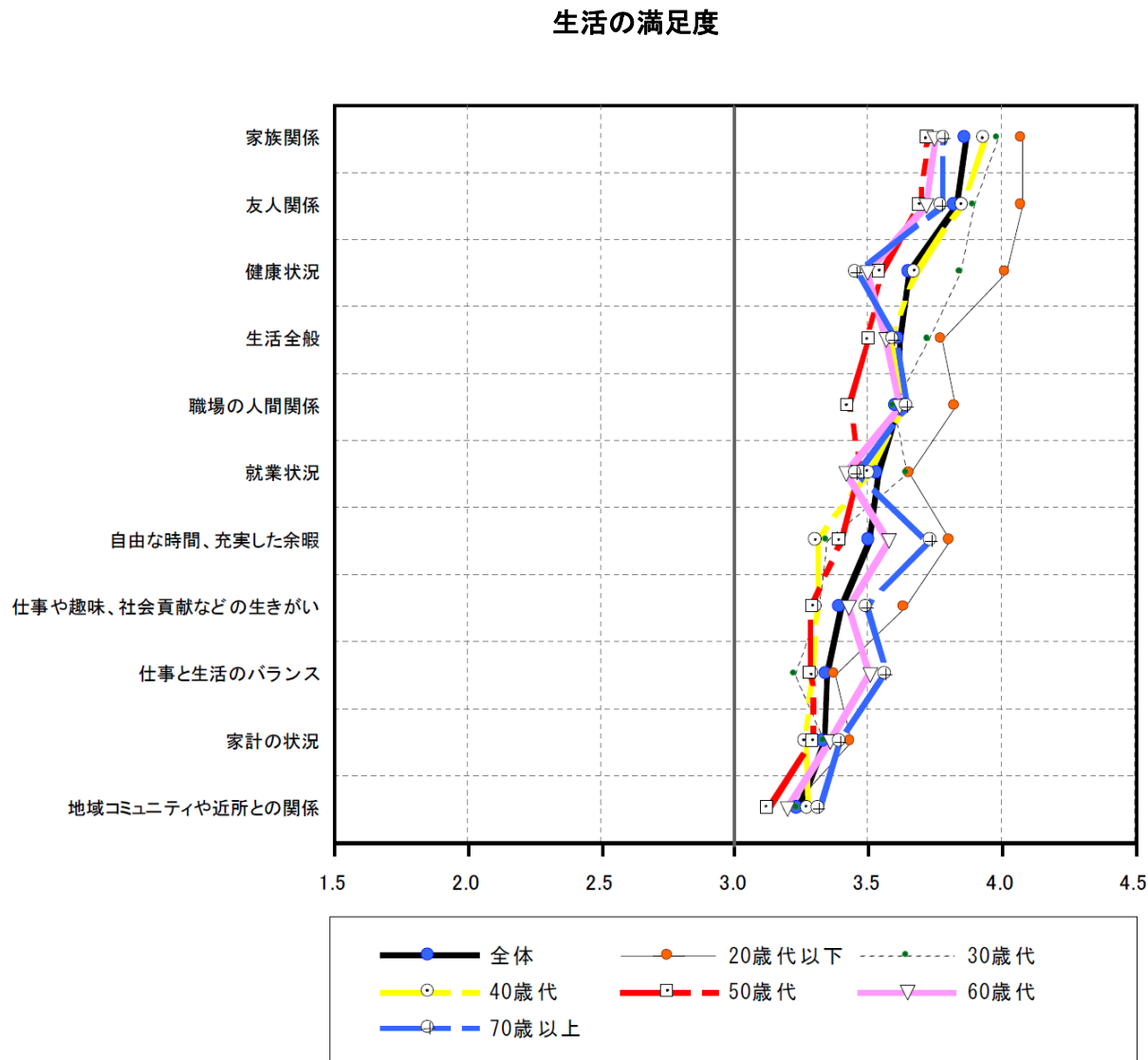


注：幸せの点数は0点～10点の11段階でたずねた集計結果
 出典：ながくて幸せ実感アンケート報告書(2014年12月)

幸せのモノサシ ～ながくて幸せ実感アンケート(2014.12)～

③生活の満足度

- いずれの項目においても評点が 3.00 以上。特に「家族関係」3.87「友人関係」3.83「健康状況」3.66の満足度が高い。
一方で「地域コミュニティや近所との関係」3.24や「家計の状況」3.34「仕事と生活のバランス」3.35などの満足度はこれらの項目に比べて低い。
- 年齢別では、「地域コミュニティや近所との関係」と「仕事と生活とのバランス」を除く9項目で20歳代以下における満足度が最も高い。
一方で「職場の人間関係」「生活全般」「家族関係」などの6項目は50歳代の満足度が最も低い。



④愛着を感じているか

- 8割近くの回答者が「愛着を感じている」「まあ愛着を感じている」と回答しており、長久手市に愛着を感じている。
- 年齢別では、「愛着を感じている」は20歳代以下で全体と比べて10ポイント以上多い一方、50歳代では少ない。
また「愛着を感じている」「まあ愛着を感じている」のトータルでは、30歳代が少ない。

